

平成19年度試験研究成果書

区分	指導	題名	南部かしわ(K系)の配合飼料給与時の発育モデル		
[要約] 配合飼料給与による南部かしわ(K系)の発育モデルを明らかにした。					
キーワード	南部かしわ	体重	正肉重量	畜産研究所 家畜育種研究室	

1 背景とねらい

平成15年度に天然記念物「岩手地鶏」の血液が入り、岩手独自の特産肉用鶏として「南部かしわ(K系;以下K)」を開発した。生産現場では南部かしわの飼育期間の長期化(150日)等が見られるなどニーズの多様化に応えられる新特産肉用鶏の能力に適した新たな指標、飼養管理マニュアルが必要となっている。そこで、配合飼料を給与した時の基本的な発育及び産肉性のモデル作成を検討した。

2 成果の内容

(1) 配合飼料による南部かしわ(K)の発育モデル

南部かしわ(K)にブロイラー用飼料、採卵用成鶏飼料を給与して得られた結果から、下表に示す発育と産肉性のモデルを作成した。

発育モデル 週齢	g BW	配合飼料摂取量 g/日(現物)		配合飼料中 kcal/日 g/日		正肉部位重量 g %			
		ブロイラー用	採卵鶏用	ME	CP	モモ	ムネ	ササミ	正肉割合
4wk ~ 6wk	550	72	83	232	13.1				
6wk ~ 8wk	1073	91	105	295	16.7				
8wk ~ 10wk	1643	104	120	335	18.9	283	173	45	33.5
10wk ~ 12wk	2225	113	130	364	20.5	422	245	68	36.3
12wk + 2日	2777	119	137	385	21.7	554	313	90	37.9
86日	2853 合計	5.55	6.41 kg	17.9 Mcal		572	322	93	38.0

発育モデル 週齢	g BW	配合飼料摂取量 g/日(現物)		配合飼料中 kcal/日 g/日		正肉部位重量 g %			
		ブロイラー用	採卵鶏用	ME	CP	モモ	ムネ	ササミ	正肉割合
4wk ~ 6wk	490	60	69	193	10.9				
6wk ~ 8wk	878	76	88	245	13.8				
8wk ~ 10wk	1298	87	100	280	15.8				
10wk ~ 12wk	1731	95	109	305	17.2	315	184	51	34.9
12wk ~ 14wk	2149	100	116	325	18.3	404	251	71	37.1
14wk ~ 16wk	2528	105	121	339	19.1	485	312	89	38.5
112日	2854 合計	6.79	7.83 kg	23.6 Mcal		554	364	104	39.4

注1 BWは体重、MEは代謝エネルギー、CPは粗タンパク質。

注2 配合飼料摂取量は、成果活用上の留意事項(3)に示した飼料を用いた時の値。

3 成果活用上の留意事項

- (1) 供試鶏である南部かしわ(K)はH15畜研開発鶏で下記交配式により作出
軍鶏(有色コーニッシュ×岩手地鶏) × (ホワイトロック×ロードアイランドレッド)
- (2) 体重2.8kgは一般鶏肉の出荷目標体重である。
- (3) ブロイラー用飼料はME3,230kcal/kg、CP18%、同様に採卵用成鶏飼料は2,800kcal/kg、CP16%(表示値)として算出した。
- (4) ふ化後～4週齢まではブロイラー前期飼料(ME3,100kcal/kg CP22%)を給与し、当所慣行法により飼養した。
- (5) 当試験の結果は6/6ふ化の鶏を用いて7月～10月に実施したときのものである。飼養温度が極端に高い、または低い時、摂食量は変化する場合がある。

4 成果の活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等 県内全域
- (2) 期待する活用効果 南部かしわ肥育法の参考となる。

5 当該事項に係る試験研究課題

(H18-15)「新特産肉用鶏(南部かしわK系)飼養技術の確立(H18～H21 県単)

6 参考資料・文献

7 成果の概要(具体的なデータ)

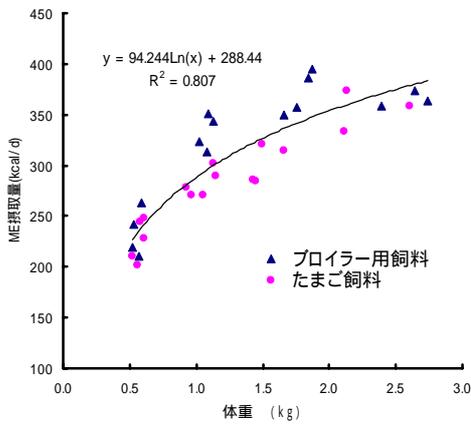


図1 体重とME摂取量の関係 ()

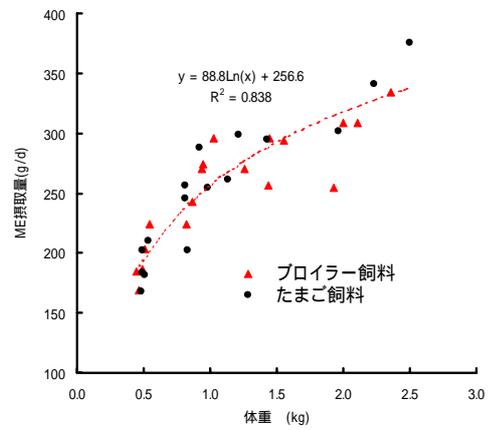


図2 体重とME摂取量の関係 ()

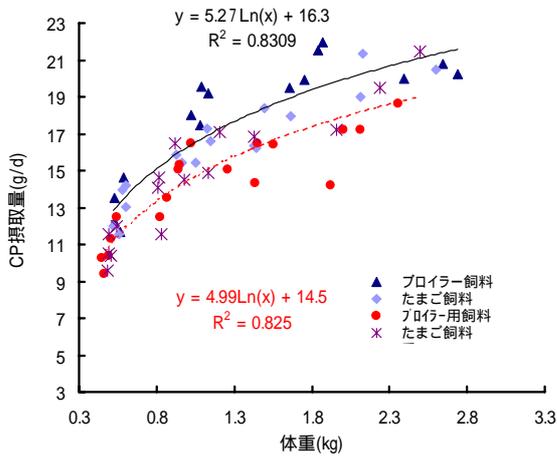


図3 体重とC P摂取量の関係

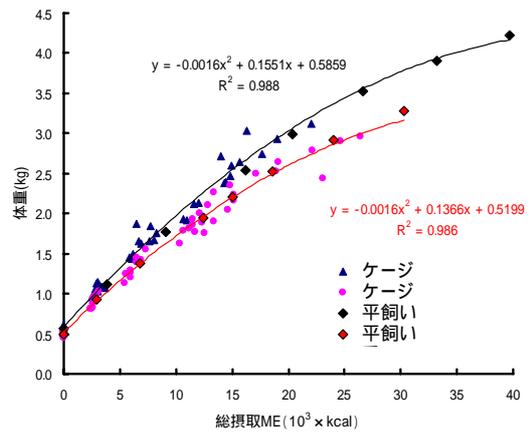


図4 摂取ME総量と体重の関係

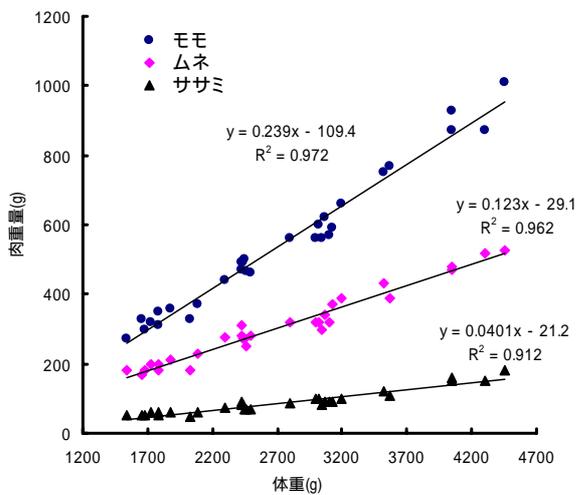


図5 体重と各部位の肉重量の関係 ()

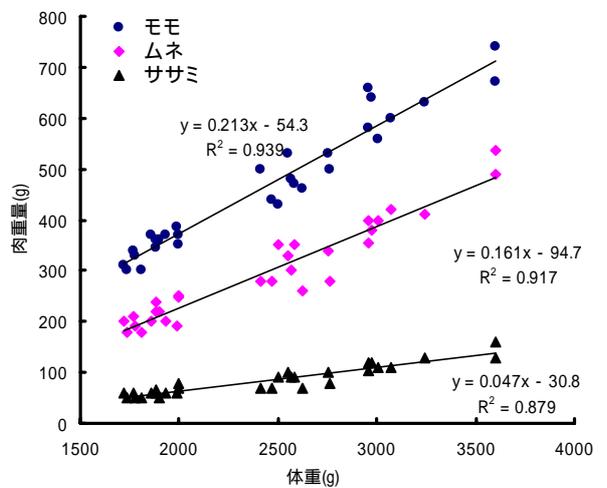


図6 体重と各部位の肉重量の関係 ()